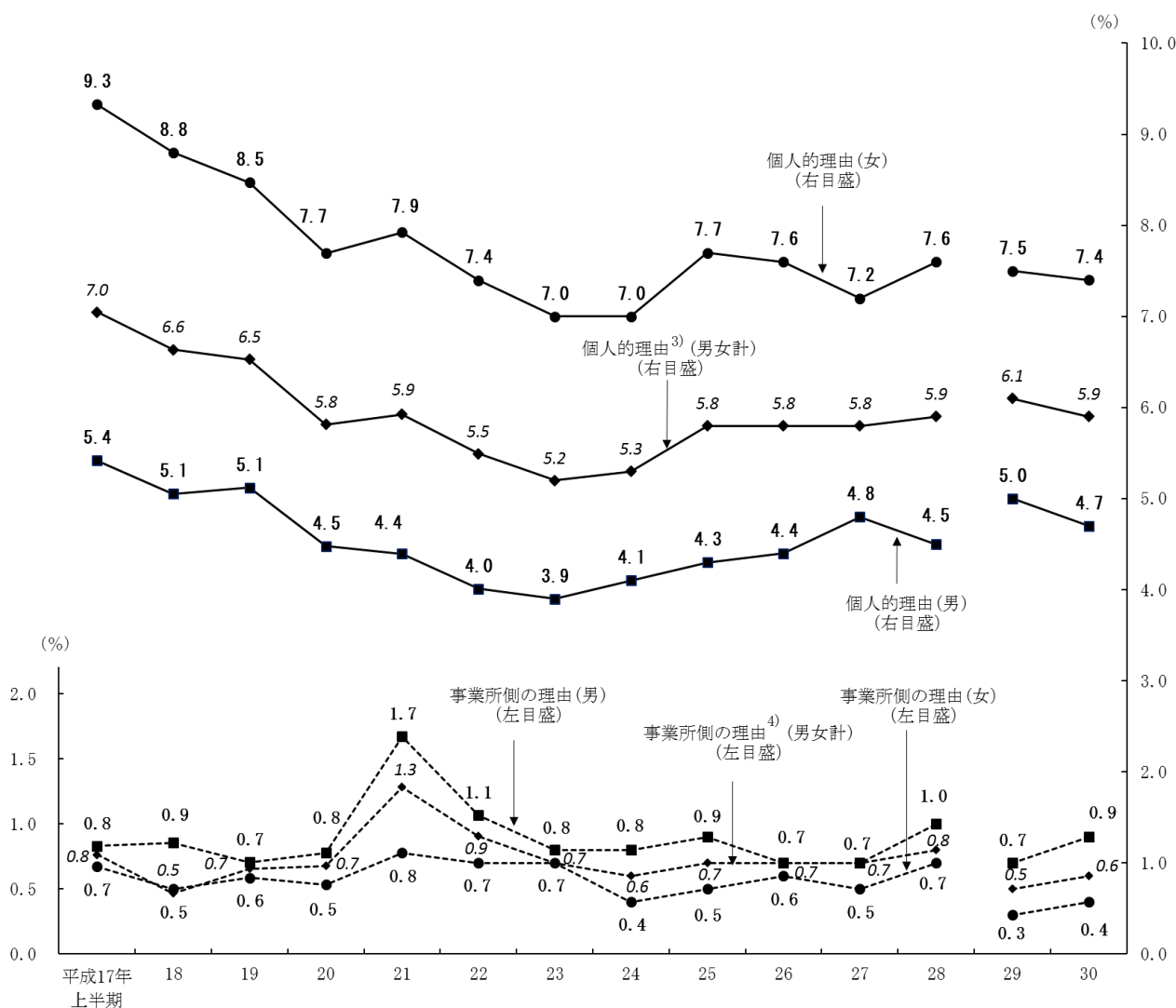


4 離職理由別離職の状況

平成 30 年上半期の離職率を離職理由別にみると、「個人的理由」（「結婚」「出産・育児」「介護・看護」及び「その他の個人的理由」の合計）によるものは 5.9%、「事業所側の理由」（「経営上の都合」「出向」及び「出向元への復帰」の合計）によるものは、0.6%で、前年同期と比べると「個人的理由」は 0.2 ポイント低下し、「事業所側の理由」は 0.1 ポイント上昇した。

男女別にみると、「個人的理由」によるものは、男性は 4.7%、女性は 7.4%で、前年同期と比べると、男性は 0.3 ポイント、女性は 0.1 ポイントそれぞれ低下し、「事業所側の理由」によるものは、男性は 0.9%、女性は 0.4%で、前年同期と比べると、男性は 0.2 ポイント、女性は 0.1 ポイントそれぞれ上昇した。（図 5）

図 5 離職理由¹⁾別離職率²⁾の推移（各年上半期）



注：1) 「離職理由」は離職者がいた事業所が回答した理由である。

$$2) \text{ 離職理由別離職率} = \frac{\text{離職理由別離職者数}}{\text{1月1日現在の常用労働者数}} \times 100 (\%)$$

3) 「個人的理由」は「結婚」「出産・育児」「介護・看護」及び「その他の個人的理由」の合計である。

4) 「事業所側の理由」は「経営上の都合」「出向」及び「出向元への復帰」の合計である。

5) 平成28年以前は再集計前の数値であり、平成29年以降とは接続しない。3頁の利用上の注意8を参照。